

## 2. 議会に関する意見・要望等について

No.	会場	質問内容	当日の回答内容	議会としての回答	担当課	所管委員会
<b>(1) 議会改革に関すること</b>						
1	大平	<p>① 市民に見える形での一番の議会改革は、定数削減、報酬削減だと思うが、いかがか。</p> <p>② 選挙における公費負担の意義についてどのようにお考えか。</p>	<p>① 持ち帰り回答させていただきます。</p> <p>② 持ち帰り回答させていただきます。</p>	<p>① 議員定数について、白石市議会は平成18年2月定例会で24人から21人に、同23年6月定例会で21人から18人に、それぞれ条例を改正し、現在に至っております。</p> <p>また、議員報酬については、平成19年4月には費用弁償を減額、同21年12月には報酬の引き下げ、同16年1月から同22年12月には期末手当の引き下げなどを行ってきております。</p> <p>議会改革というと、「議員の定数・報酬削減」と見られがちですが、様々な視点において、検討する必要があると考えます。</p> <p>現在、平成12年の地方分権一括法の施行、また、地方創生などで地方議会の役割が強く求められてきており、その結果、議員一人当たりの仕事量も増加してきております。</p> <p>このような状況において、安易な議員定数の削減は、議会の存在意義を希薄化させることになりかねず、また、自治体議員の報酬については、その自治体と議会の規模と機能によって、柔軟に検討していくべきであり、一律に報酬カットを是とすべきではないと考えます。</p> <p>議会改革の目的は、住民の福祉の増進及び市勢の発展に寄与することであり、その役割を十分に果たせるよう、議会を構成する議員の能力向上を目指し、努力してまいります。</p> <p>② 選挙運動は、公選法により様々な規制が定められておりますが、どうしても費用負担が多額になることから、公費負担がなされることで、候補者の選挙運動の機会均等が図られるものと考えております。</p>	議会	議会改革推進会議

No.	会場	質問内容	当日の回答内容	議会としての回答	担当課	所管委員会
<b>(2)意見交換会に関すること</b>						
2	小原	予算の内訳などを口頭で説明していただいたが、パワーポイントを使って説明したり、資料を工夫するなどして、目で見て分かるような工夫をしてほしい。	今後は、資料に記載したり映像に出したり、わかりやすい説明になるよう検討いたします。	住民の皆さまに、より分かりやすい資料づくりは、重要と考えますので、次回からの「市民と議会の意見交換会」についての資料作成に反映させていけるよう、政策企画調整会議において協議してまいります。	議会	政策企画調整会議
3	福岡	自治会の総会前にこの意見交換会の報告書をもらわないと、なかなか全員に伝えるのが難しい。報告書を3月中に出せないものか。	意見書をまとめ、それに対する回答を作成するために一定期間が必要です。 報告書は、7月上旬を目安に各公民館に配布いたします。同時に市のホームページでも公開いたしますのでご理解をお願いします。	当日の回答のとおりです。	議会	政策企画調整会議
4	深谷	意見交換会の報告書もらったが、この回答は議会としての回答ではなく、行政当局の回答ではないのか。市民からの意見に対して、議会（議員）としての統一した回答で無い。何のために、意見交換会をやるのかと思う。議員がどのような動きをしたのか見えない。 議員の回答であれば、こういう風に調査等をした結果このようになったと報告するのが、議員の回答ではないか。	議会として、各担当部署に確認して回答しております。 この意見交換会の一番の目的は、市民の皆様の意見から政策提言に結び付けようとするものです。行政当局に対し、「こういう風に取り組んでください」ということは要請していますが、そのことは報告書には記載しておりません。次回以降、議会（議員）としての動き、その過程も反映できるように報告書に記載できるか持ち帰り検討いたします。	今回の回答では、ご指摘をいただいた点について、議会としての働きかけも含め、できる限り反映した報告書にいたしました。	議会	政策企画調整会議
5	中央	意見交換会の回数を増やしてほしいと思います。	議会で検討していきたいと思います。	当日の回答のとおりです。	議会	政策企画調整会議
6	大平	地区ごとの報告書の中の、議会としての回答はいつの時期なのか。 半年以上経過している。最近の状況で変わったことはないか。	去年の6月に各公民館に報告書を挙げているものです。 最近の状況として、市庁舎については、将来的な機能集約化を検討しています。「空家等対策計画」においては、活用策を検討しています。地籍調査が完了したら、地権者と再度交渉します。鳥獣対策については、色々な対策を講じていきます。刈田病院については、先ほどお産について重点的に申し上げたとおりです。	当日の回答のとおりです。	議会	政策企画調整会議

No.	会場	質問内容	当日の回答内容	議会としての回答	担当課	所管委員会
7	斎川	参考資料の中で、平成29年度の当初予算にある主要な事業だが、名称だけではどのような内容か分からない。 事業についての説明をつけるなど、もう少し分かりやすくしたほうがよいのではないか。	今後資料を作成する際、参考にさせていただきます。	住民の皆さまに、より分かりやすい資料づくりは、重要と考えますので、次回からの「市民と議会の意見交換会」についての資料作成に反映させていけるよう、政策企画調整会議において協議してまいります。	議会	政策企画調整会議
<b>(3) その他議会の活動に関すること</b>						
8	福岡	人口が減少していくなかで、議員には将来をしっかりと見据えて活動してもらいたい。	専門家の知見も取り入れながら、サテライト等を活用とした取り組みを行いたいと考えています。地域の特色を活かしたまちづくりを、地域の方々と一緒になって考えていきたいと思っております。	当日の回答のとおりです。	議会	政策企画調整会議
9	大平	議会基本条例にある委員同士の自由討議はやっているのか。傍聴できるのか。	各委員会において委員間の討論は適宜やっておりますが、自由討議は致しておりません。 なお、自由討議は傍聴することができます。	議会基本条例では議員間の自由討議を重視するとなっております。必要な場合には行っております。	議会	政策企画調整会議
10	斎川	刈田病院の件について。9年前に首長選があり、その時に議員の方々が「地域医療を守る議員の会」というのをつくったはずである。 消滅したかは分からないが、今こそ議員の皆さんの出番ではないか。	今は、議員が東ねて東北大学に行って交渉しても全く効果がない状況です。そのため、新市長が頻りに東北大学や東北医科薬科大学などを駆け回り交渉しております。 議員もそれをフォローする形で努力しているところです。	当日の回答のとおりです。 「地域医療を守る議員の会」の有無に拘わらず、本市議会は、当病院が医師の確保及び最善の運営等ができるよう、今後も、可能な限り尽力してまいります。	議会	政策企画調整会議
11	白川	本市の歴史ある図書館を様々な年代の住民が来館し利用しているが、議員が利用している姿をあまり見ない。 読書離れが言われている中、議員にも是非利用して欲しい。	各議員において、積極的に利用するよう促進してまいります。	当日の回答のとおりです。	議会	政策企画調整会議